

とよしん 景況調査

NO.131

2023年4月発行

- 景況アンケート調査
(2023年1月～3月期実績 2023年4月～6月期見通し)
- 特別調査
- スポットライト ～がんばる地元企業～
(掲載企業：有限会社N教育)



おたくもうちも





































豊橋信用金庫

《第131回景況アンケート調査》

総括判断

『当地区の景況は、原材料価格の高騰により収益は厳しいものの、緩やかに改善している。』

とよしん景況天気図(業況DI)

	2022年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	当期実績 2023年 1~3月	来期見通し 4~6月
全業種総合	 ▲11.5	 ▲8.0	 ▲3.7	 ▲2.4	 ▲1.9	 4.1
製造業	 ▲14.4	 ▲13.2	 ▲7.1	 ▲4.5	 ▲7.9	 0.0
卸売業	 ▲11.9	 ▲8.8	 0.0	 ▲2.7	 1.4	 7.2
小売業	 ▲11.5	 ▲6.7	 ▲3.4	 ▲1.7	 ▲6.3	 ▲1.6
サービス業	 ▲14.1	 ▲8.2	 ▲3.9	 ▲3.1	 2.7	 6.1
建設業	 ▲6.6	 ▲11.3	 ▲3.9	 ▲1.9	 0.0	 7.4

《天気図の見方(DI)》



《調査要領》

調査期間

2023年2月1日(水)~2月28日(火)

調査対象時期

2023年1月~3月期実績
2023年4月~6月期見通し

調査方法

当金庫職員による聞き取りアンケート調査

調査対象企業

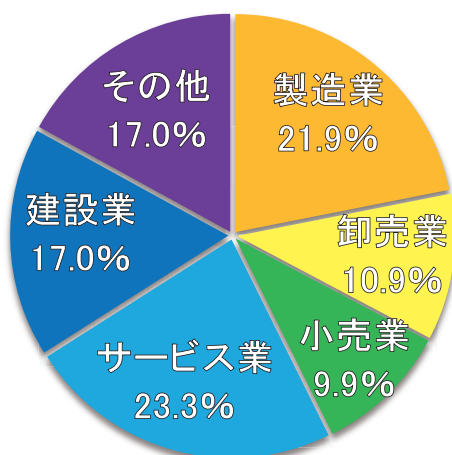
当金庫お取引先企業 635社

分析方法

DI(ディフュージョン・インデックス)を中心とした分析

※DIとは、各調査項目で「増加(上昇・良い)」と回答した企業割合から、「減少(下降・悪い)」と回答した企業割合を差し引いた値を指数化したものをいいます。

調査対象企業(635社)の内訳



全業種総合

～業況・売上は改善するも、
収益は悪化～

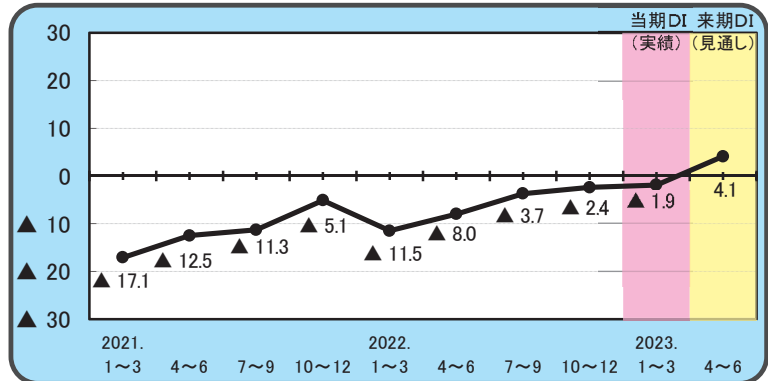
業況

【当期(1～3月)DIの実績】

▲ 1.9 (前期比+0.5ポイント)

【来期(4～6月)DIの見通し】

4.1 (当期比+6.0ポイント)



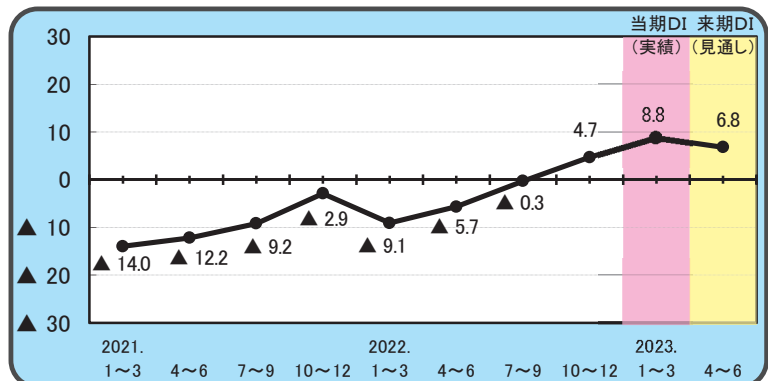
売上

【当期(1～3月)DIの実績】

8.8 (前期比+4.1ポイント)

【来期(4～6月)DIの見通し】

6.8 (当期比▲2.0ポイント)



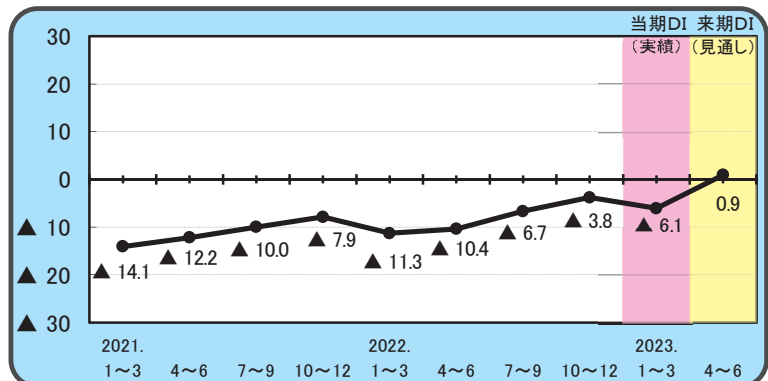
収益

【当期(1～3月)DIの実績】

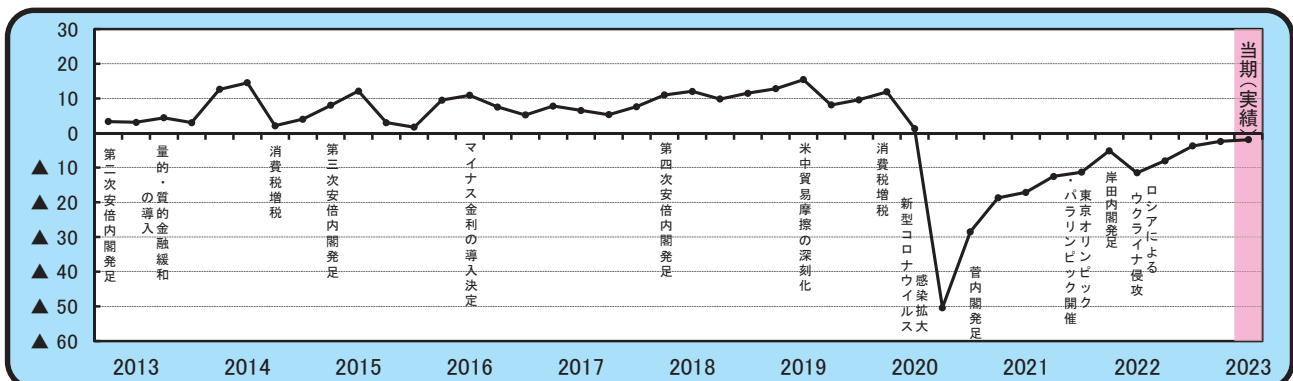
▲ 6.1 (前期比▲2.3ポイント)

【来期(4～6月)DIの見通し】

0.9 (当期比+7.0ポイント)



過去10年間の業況DI推移



製造業

～業況は悪化、売上は改善、収益は改善するも、マイナス圏で推移～

当期業況DI (実績) 2023年1～3月	来期業況DI (見通し) 2023年4～6月
▲7.9	0.0

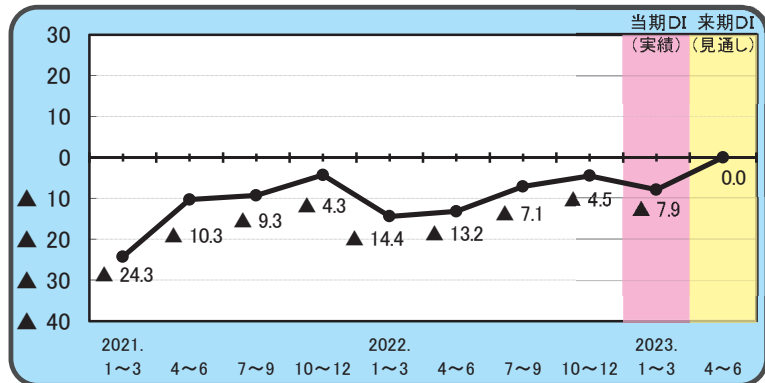
業況

【当期(1～3月)DIの実績】

▲ 7.9 (前期比▲3.4ポイント)

【来期(4～6月)DIの見通し】

0.0 (当期比+7.9ポイント)



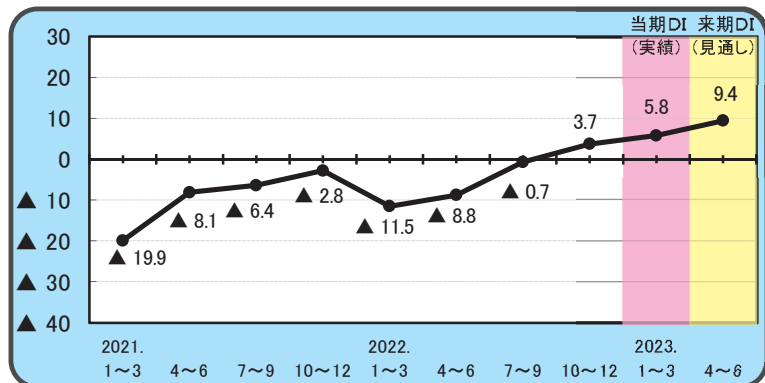
売上

【当期(1～3月)DIの実績】

5.8 (前期比+2.1ポイント)

【来期(4～6月)DIの見通し】

9.4 (当期比+3.6ポイント)



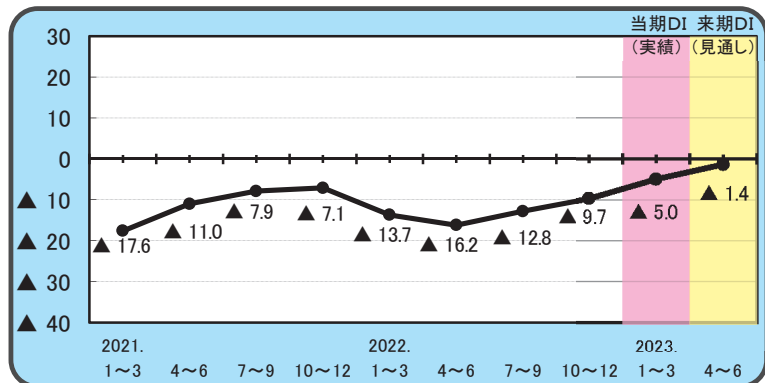
収益

【当期(1～3月)DIの実績】

▲ 5.0 (前期比+4.7ポイント)

【来期(4～6月)DIの見通し】

▲ 1.4 (当期比+3.6ポイント)



- 自動車部品関連では、国内生産、販売ともに連続で前年同月比を上回っており、正常稼働に戻りつつあるが、今後も半導体不足や部品供給不足による生産調整の影響を受ける見通し。
- 菓子製造業者では、新型コロナウイルス感染症対策の規制緩和によるインバウンド需要増加に伴い受注回復。また、春先に向けて菓子需要自体増加していくことも重なり、コロナ前の売上水準が見込まれる。
- 原材料費、燃料費の高騰ほか、人手確保のための賃金上昇から販売価格への転嫁を図っているが、収益面では依然厳しい様子が見受けられる。

卸売業

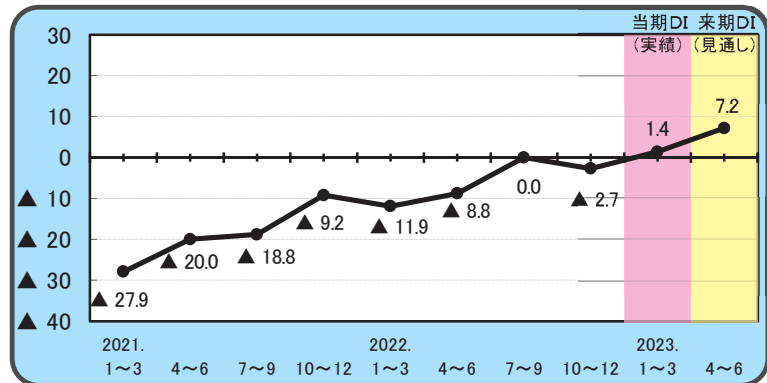
～売上・業況・収益ともに改善～

当期業況DI (実績) 2023年1～3月	来期業況DI (見通し) 2023年4～6月
☁️ 1.4	☁️ 7.2

業況

【当期(1～3月)DIの実績】
1.4 (前期比+4.1ポイント)

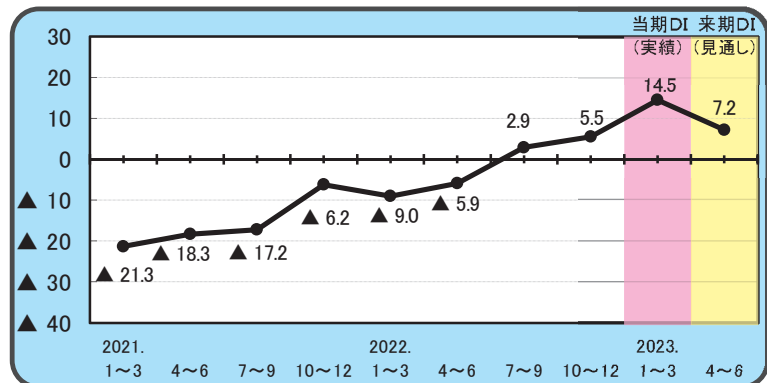
【来期(4～6月)DIの見通し】
7.2 (当期比+5.8ポイント)



売上

【当期(1～3月)DIの実績】
14.5 (前期比+9.0ポイント)

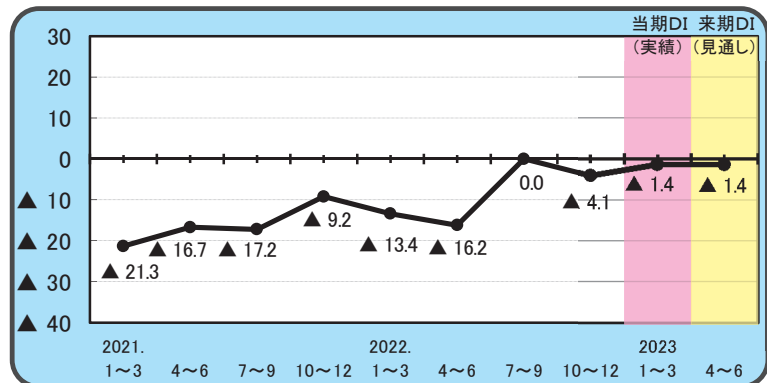
【来期(4～6月)DIの見通し】
7.2 (当期比▲7.3ポイント)



収益

【当期(1～3月)DIの実績】
▲ 1.4 (前期比+2.7ポイント)

【来期(4～6月)DIの見通し】
▲ 1.4 (当期比±0.0ポイント)



- ・木材価格は徐々に下落しているが、ウッドショック以前と比較すると、依然として高水準にある。国産材製材業者では、販売単価面では有利な状況が続いているが、原材料価格の高騰による戸建て住宅の着工件数が伸び悩んでいることもあり、住宅メーカーからの引合いが鈍く、思ったほど受注量を伸ばせずにいる。
- ・ウィズコロナへの移行に伴う外出機会の増加により、靴卸売業は堅調な推移を見せる一方、食品関連卸売業は、度重なる値上げにより消費者マインドの低下が見られており、伸び悩んでいる。

小売業

～業況・売上・収益ともに悪化～

当期業況D I
(実績)
2023年1～3月

来期業況D I
(見通し)
2023年4～6月



▲6.3



▲1.6

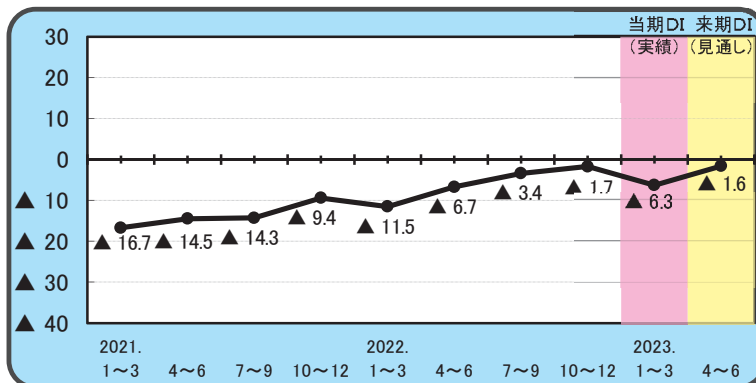
業況

【当期(1～3月)D Iの実績】

▲ 6.3 (前期比▲4.6ポイント)

【来期(4～6月)D Iの見通し】

▲ 1.6 (当期比+4.7ポイント)



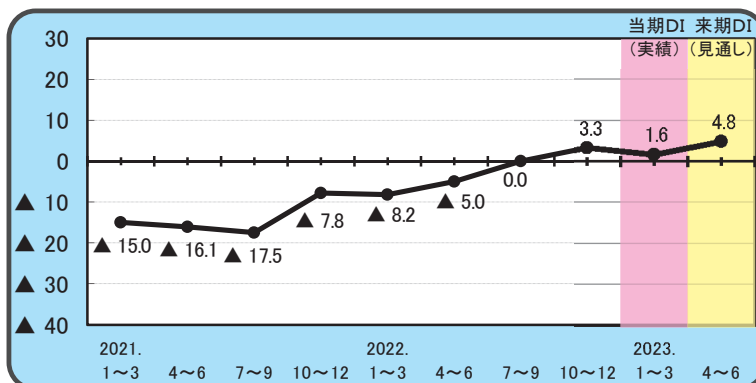
売上

【当期(1～3月)D Iの実績】

1.6 (前期比▲1.7ポイント)

【来期(4～6月)D Iの見通し】

4.8 (当期比+3.2ポイント)



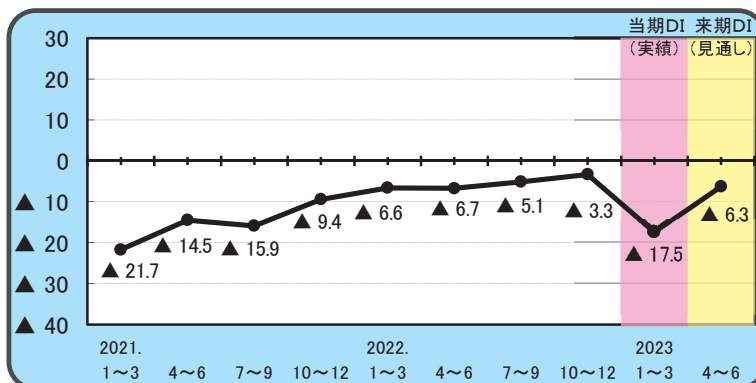
収益

【当期(1～3月)D Iの実績】

▲17.5 (前期比▲14.2ポイント)

【来期(4～6月)D Iの見通し】

▲ 6.3 (当期比+11.2ポイント)



- ・新車販売台数は、部品不足は完全に解消されていないものの、自動車各社の挽回生産により配車台数が増えており、登録車、軽自動車ともに2桁増となった。半導体不足は一時に比べると改善傾向にあるものの、電動車を中心に一部車種では受注停止せざるを得ない状況が続いており、「納期の見える化」といった長納期対策への取組みを進めている。
- ・ガソリンスタンドでは、新型コロナ第8波の影響による外出自粛や物価高に伴う灯油の節約志向などにより売上回復の鈍化が見られる。新型コロナ感染症が5類に引き下げられることによる需要回復に期待している。

サービス業

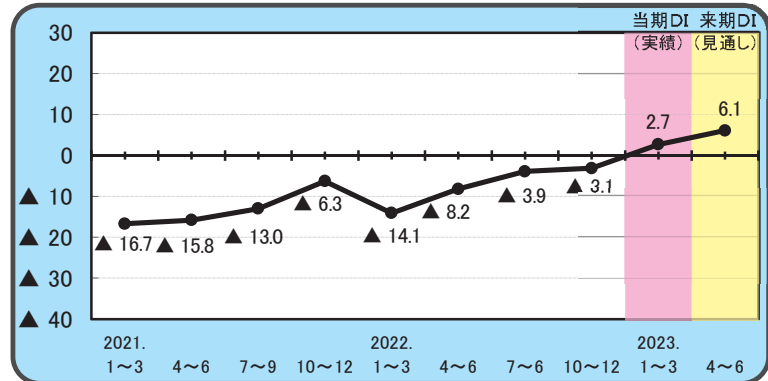
～業況・売上は改善するも、
収益は悪化～

当期業況DI (実績) 2023年1～3月	来期業況DI (見通し) 2023年4～6月
☁️ 2.7	☁️ 6.1

業況

【当期(1～3月)DIの実績】
2.7 (前期比+5.8ポイント)

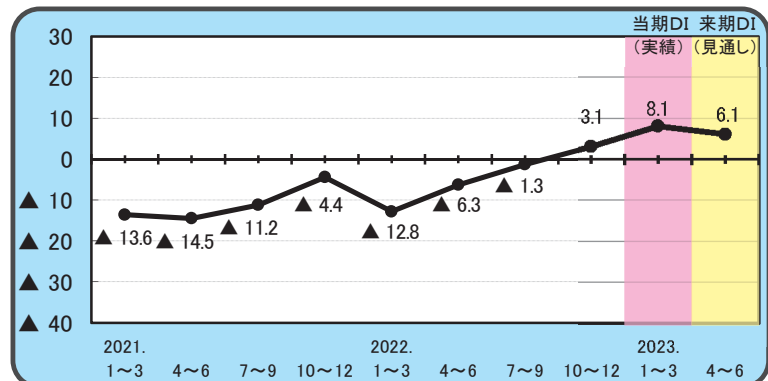
【来期(4～6月)DIの見通し】
6.1 (当期比+3.4ポイント)



売上

【当期(1～3月)DIの実績】
8.1 (前期比+5.0ポイント)

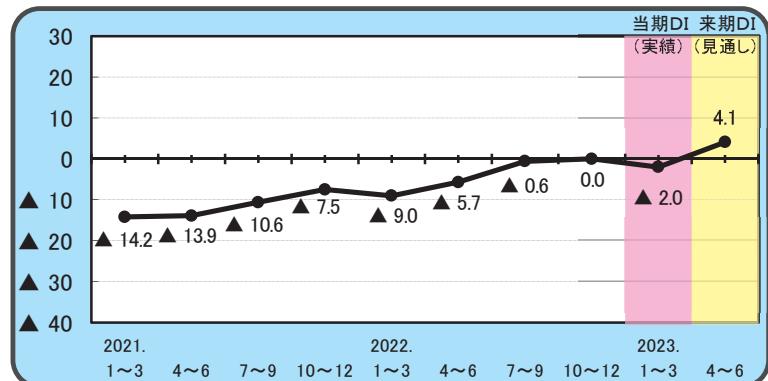
【来期(4～6月)DIの見通し】
6.1 (当期比▲2.0ポイント)



収益

【当期(1～3月)DIの実績】
▲ 2.0 (前期比▲2.0ポイント)

【来期(4～6月)DIの見通し】
4.1 (当期比+6.1ポイント)



- ・ 宿泊業については、外国人観光客の受入れが大幅に緩和されたが、当地区では依然としてコロナ禍以前の水準には至っていない。ビジネスホテルは、豊川イオンモール建設工事に関する労働者により需要が高まっているが、工事完了後の需要減少が予想される。
- ・ 飲食業については、新型コロナ第8波の影響を受け、期待するほどの回復に至っていない。また、食材、燃料費等の値上げが続き、価格転嫁するのが難しい判断を強いられている。
- ・ 医療・保健衛生業については、新型コロナの5類への移行により、事務系、労務系職員の採用応募数の増加が見込まれ、人材不足の緩和が期待されるが、人材確保のための賃上げ対応から、収益への影響が懸念される。

建設業

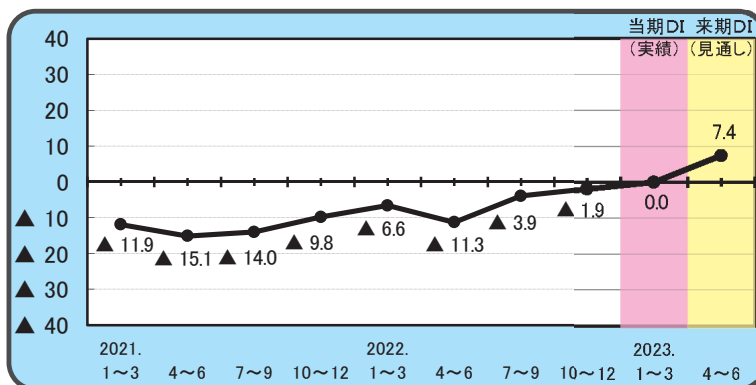
～業況・売上は改善するも、
収益は悪化～

当期業況DI (実績) 2023年1～3月	来期業況DI (見通し) 2023年1～3月
☁️ 0.0	☁️ 7.4

業況

【当期(1～3月)DIの実績】
0.0 (前期比+1.9ポイント)

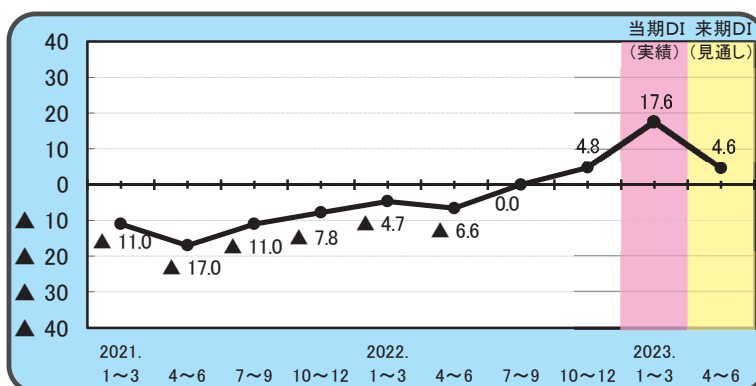
【来期(4～6月)DIの見通し】
7.4 (当期比+7.4ポイント)



売上

【当期(1～3月)DIの実績】
17.6 (前期比+12.8ポイント)

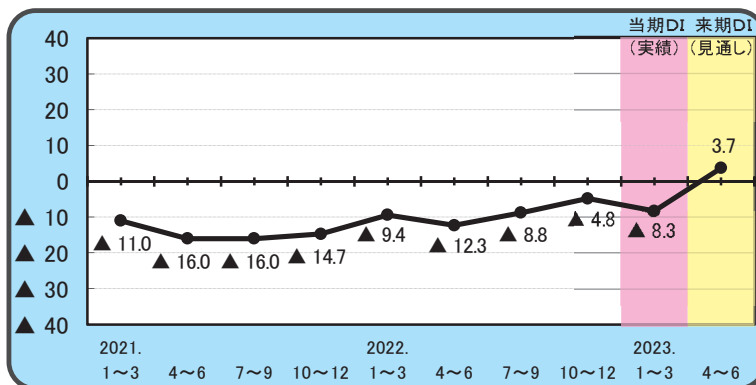
【来期(4～6月)DIの見通し】
4.6 (当期比▲13.0ポイント)



収益

【当期(1～3月)DIの実績】
▲ 8.3 (前期比▲ 3.5ポイント)

【来期(4～6月)DIの見通し】
3.7 (当期比+12.0ポイント)



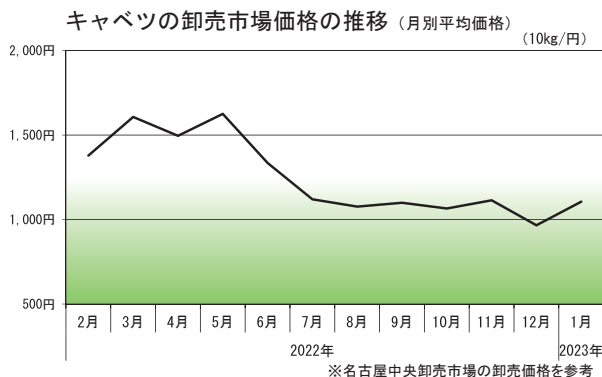
- ・ 資材価格は高止まりし、仕入価格が高騰。採算が合わず、仕入を見合わせることも多く、在庫を持ち合わせている大企業と都度仕入をする中小企業において格差が生じている。
- ・ 人手不足が一層深刻化している。穴埋めしてくれていた外国人労働者も円安の影響から賃金の低い日本へ来なくなっていることも要因。
- ・ 住宅資材の高騰・資材の納期遅延・工事の延期など受けている企業はまだ多く、厳しい状況が続いている。
- ・ 民間工事は、エネルギー消費を抑える断熱リフォームや太陽光パネル設置工事も増加しつつある。

その他

- ・農業（キャベツ・輪菊）
- ・水産業（養鰻）・運輸業・不動産業

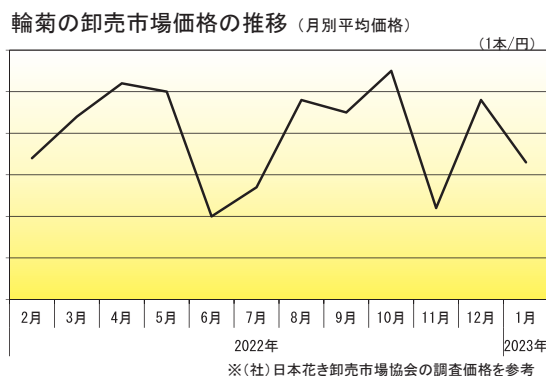
農業（キャベツ）

キャベツについては、今シーズンは好天に恵まれ出荷量が平年比増加が続いた。また、業務用向けの需要が引続き低迷し、価格は平年より低推移。春先の気温が例年より高めで推移する予想であり、出荷量は平年並み又は平年を上回ると見込まれる。



農業（輪菊）

菊については、年始及びお彼岸で需要が高まり、市場価格は例年並みで推移。コロナの影響は少なくなってきているが、肥料、資材価格が高騰、A重油は2年前より2～3割価格が上昇しており、収益面において厳しい状況が続いている。



水産業（養鰻）

静岡県のシラス漁は毎年12月1日から翌年4月末までとなっているが、今年の漁獲量は例年と比較して低調な状況となっている。エサ代や暖房の重油代の値上がりによる固定費の増加で、収益性は低下している。

運輸業

2024年問題への対応により労働時間が制限され、今以上に条件の良い運送会社への人材の流動化が予想される。人材の流出対策として、社員にやさしい環境づくり、人材育成、社内研修などの対策に取り組んでいる。

不動産業

国道23号蒲郡バイパスの全線開通やイオンモールの開店が近づき、豊川市では人口流入が期待されており、近隣の駅周辺部では大規模分譲や新築アパート建設が進行中であり、注目が集まるエリアとなっている。一方、その他のエリアでの大きな動きはない。

《特別調査》

《調査要領》

調査期間

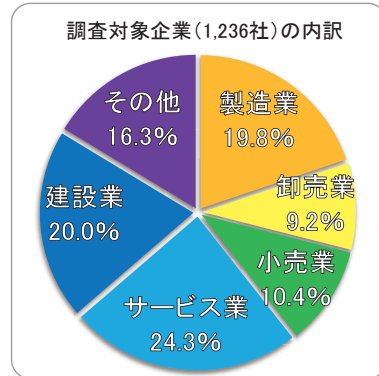
2023年2月1日(水)～2月28日(火)

調査方法

当金庫職員による聞き取りアンケート調査

調査対象企業

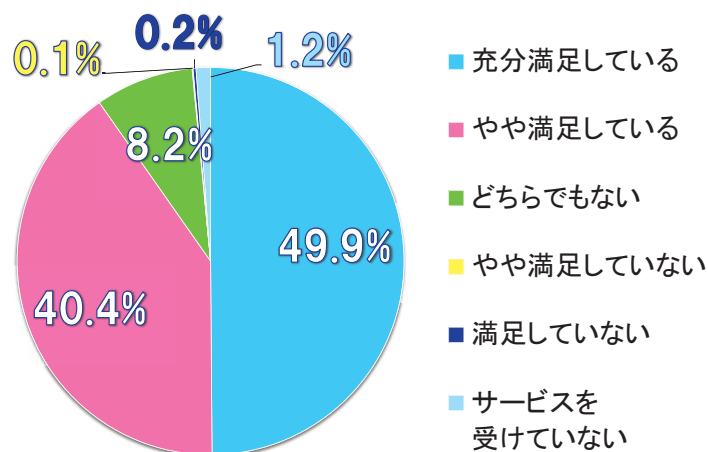
当金庫お取引先企業 1,236社



●問1. 現在、金融機関から受けている経営支援やサービスについて満足されていますか？

全業種総合の回答では、「充分満足している」49.9%、「やや満足している」40.4%、「どちらでもない」8.2%、「やや満足していない」0.1%、「満足していない」0.2%、「サービスを受けていない」1.2%となっている。

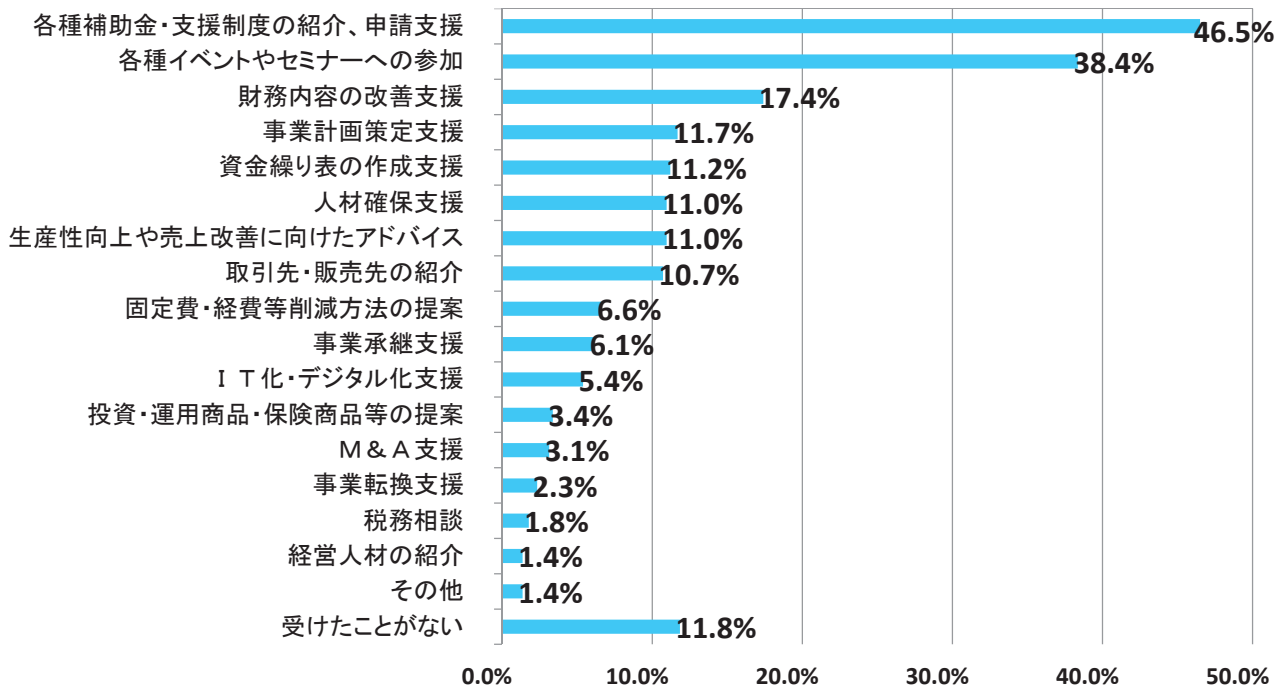
<全業種総合>



●問2. 金融機関から受けたことがある(または現在受けている)経営支援やサービスはありますか？(複数回答)

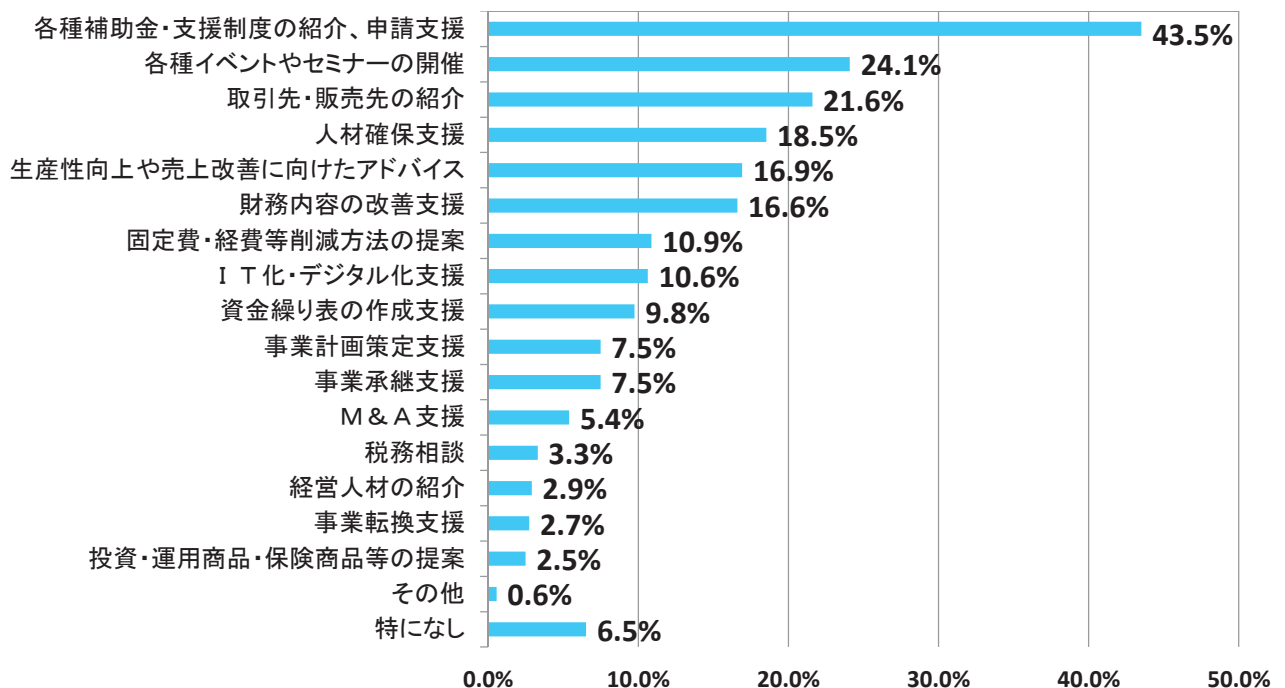
全業種総合で、回答された方の割合が高い項目は、「各種補助金・支援制度の紹介、申請支援」46.5%、「各種イベントやセミナーへの参加」38.4%、「財務内容の改善支援」17.4%となっている。

なお、「サービスを受けたことがない」と回答された方の割合は11.8%となっている。



●問3. 今後、金融機関に期待する経営支援やサービスは何ですか？(上位3項目)

全業種総合で、回答された方の割合が高い項目は、「各種補助金・支援制度の紹介、申請支援」43.5%、「各種イベントやセミナーの開催」24.1%、「取引先・販売先の紹介」21.6%などとなっている。



スポットライト ～がんばる地元企業～



プログラミング×マイクラで子どもの創造性を育む
有限会社 **N教育**

所在地：豊橋市西幸町字笠松 195-1

運営：なかざわ・塾、英語スクールアニー 他

代表者：中澤理

設立：2004年4月

社員数：62名

TEL：0532-38-0512 (本母校)



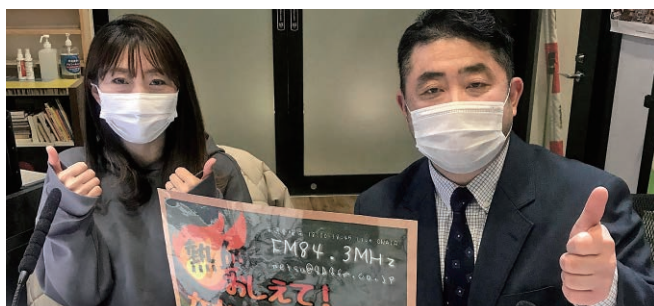
—— 豊橋から「世界」に通用する子どもの教育、創造性を育むための挑戦。

コロナ、AI、DX、グローバルなど激動の時代に生まれた子供たち。そんな「可能性の塊」、である子どもたちを世界で通用するヒトに育てるため、愛知県豊橋市にある有限会社N教育（代表取締役 中澤理）では、大人気ゲーム「マイクラフト」を用いたプログラミング教室を展開している。先進的な教育を取入れ続けてきたN教育が見据える先は、いつでも気軽に繋がるグローバルな世界だ。

グローバルに通用する教育を目指す 数々の先進的な取組み

有限会社N教育（以下「N教育」）は、平成5年に個人で「なかざわ塾」（学習塾）をスタートし、現在では東海地方に8校、インターナショナルスクール5校、日本航空高等学校（通信制課程）2校を運営している。N教育では、海外から直接外国人講師を採用し、独自の研修プログラムで確立した「質の高い英語教育」を軸に小さな子どもから社会人まで、グローバルに活躍できる人材を育てる多様なコンテンツを提供している。

代表の中澤は、英語シンポジウム登壇やラジオFM豊橋『熱血！おしえて！なかざわ先生。』にレギュラー出演するなど、定期的に教育への想いを伝えている。



右：なかざわ先生としてラジオ出演（毎週金曜 18:00～18:45）

英語教育「ANNIE GLOBAL EDUCATION」の展開 バイリンガルをつくる「英語脳」

N教育では、実践で使えるための英語教育に力を注いでいる。学校で習う英語は「読み書き」が中心のため、英語を理解する際に頭の中で日本語に変換する必要がある。しかし、グローバルで活躍できる人材「バイリンガル」には、英語を英語のまま理解する「英語脳」が必要となる。そこでN教育では、幼少期から英

語に楽しく触れて、「読み書き」に加えて「聞く／話す」を習得できるANNIEインターナショナルスクールも展開している。この「読む／書く／聞く／話す」は英語の4技能と呼ばれ、2020年から全国大学入試で、4技能試験が導入されるなど徐々に注目を浴びている。N教育では約10年前から「4技能英語」に着目し、体験型授業など先進的な教育を取入れている。



楽しく学ぶ、自然と身に付く。をモットーに授業を展開

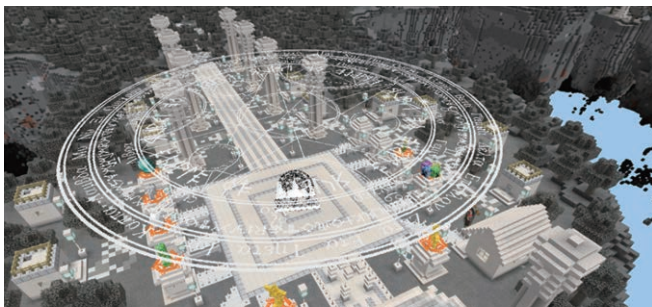
「GIGAスクール構想」を先取り、 タブレット教育でアクティブラーニング

2019年、文部科学省が提唱した「GIGAスクール構想」。生徒に1人1台端末、通信ネットワークなどのICT環境を整備、活用することで、それぞれの子どもに合わせた学びと協働的な学びを実現するという構想である。N教育では、このGIGAスクール構想が提唱される前に10年前からタブレット端末を取入れ、ICT教育にも力を入れてきた。タブレット学習では、動画を見たり、音声を聞いたり、画像を拡大したりと子どもたちが感覚的に学ぶことができ、「体験」により記憶に定着（アクティブラーニング）を図るため、習熟スピードが断然早いことが特徴である。

コロナ、DX、AIの台頭により、 これからの時代に必要なのは「未来を創造する力」

コロナによって学習のオンライン化が進み、国によるDX推進など私達の生活を取巻く環境が大きく変化している。特にAI(人工知能)の台頭はここ最近目を見張るものがあり、ビッグデータ解析による検索領域は大幅に進歩している。「こんなことできるかな?」と思いつくものは、大体検索すればサービスとして手に入る時代において、これから生き抜くためにはより良い「未来を創造する力」が必要となってくる。

そこで、N教育が注目したのが、子どもたちに大人気のゲーム「マイクラ」だった。通称マイクラはサイコロ型のブロックを採取したり、建物を作ったりと手軽な操作で楽しめる。更に、このマイクラはプログラム入力により一瞬で大量のブロックを積んだり、新たなキャラクターを作り出すことができるのが人気で、プレイヤーは全世界で1.7億人を超える。

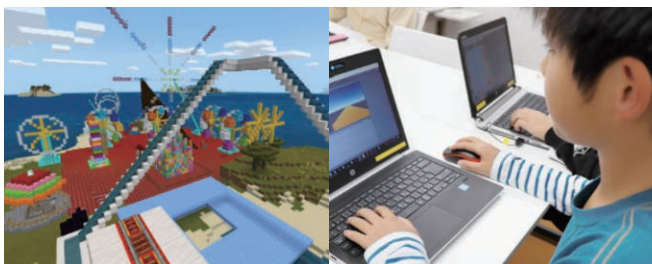


ゲームとは思えないリアルな建築、プロの建築士も登場

「マイクラ×プログラミング」で楽しく学ぶ

2021年7月から開始したマイクラを活用したプログラミング教室「プロクラ」は、夏休みに実施した無料体験で300人以上が訪れ、想定を遥かに凌ぐ反響があった。そこで、N教育では豊橋信用金庫の支援を受けながら事業再構築補助金を活用し、7校で「プロクラ」を展開することを決めた。

「プロクラ」は、与えられたテーマに沿って子どもが自由に創造し、建物を創るためプログラムを生成する。そして、自らの作品を発表するというサイクルを1か月ごとに回していく。これにより、「創造力」「思考力」「表現力」が身に付く仕組みとなっている。



「遊園地を作ろう!」など毎月テーマが変わり自由な発想で創作

英語、ICT教育を進めてきたN教育が目指すのは 「いつでも気軽に繋がるグローバルな世界」

プログラミング教室を運営する学習塾は他にもあるが、N教育だからこそ実現できる世界、目指すべき教育がある。それは、7校あるプロクラ教室同士をオンラインで繋ぐことで、「共創」を生み出すことである。現状はそれぞれの子どもがテーマに沿って創作活動を行っているが、他人と共同で取組むことで、相手への思いやり、新たな視点の発見、社会にとってどんな未来がいいのかなどを考えることで、将来社会に出たときに実践で通用する人材育成に繋がると考えている。

将来的には、英語学習を絡めることで、「海外の教室の子どもと英語で話しながらプログラミングで創作活動を行う」という他では味わえない学びの場を提供したい。子どもは「英語で話してごらん」と声をかけると尻込みしてしまうが、「このゲームをやってごらん、ただし英語でね」と声をかけると恥ずかしさを忘れ、夢中になってやるのを何度も見てきた。これまではそんな体験は限られた人しかできなかったが、バーチャル空間をオンラインで繋ぐことできるメタバースの世界では、そんな子どもたちの姿が日常的に見られる状況を作っていきたい。



「教育」を捉え直し、新たな挑戦に向かう

N教育では、「プロクラ」の他にも新たな事業を構想している。リカレント教育など学びの領域や再定義が進む中、新たに福祉分野への進出を模索している。SDGsなどを背景に多様な人材が活躍する社会になりつつあるが、まだまだ支援が足りていない分野もある。N教育では教育が持つ力で福祉に貢献できるのではないかと考えた。障害を持つ子どもたちが気軽に学べる場をつくることで新たな社会的価値を生み出せると考えている。常に日本のあるべき未来を見据え、一歩先の挑戦を続けていく。

【豊橋信用金庫 幸支店・事業支援部】



LINE 公式アカウント

友だち追加で、キャンペーン情報や
住宅ローン情報などお得な情報をお届け!



ぜひ!友だち追加してね!



地域に届ける、経営の知的情報。

とよしん 経営サポート



Facebook

補助金や経営お役立ち情報など
経営支援に関する情報をお届け中!



Instagram

経営支援活動の様子や
地域の面白い中小企業などを紹介!



TOYOSHIN.BUSINESS.SUPPORT



通帳は“紙”から“アプリ”へ

しんきん通帳アプリ

いつでもどこでも
入出金明細や残高をスマホで確認!



「とよしん」は、ずっとこの街といっしょです。

本店営業部 ☎(0532) 56-5550(代)
東支店 ☎(0532) 54-9221(代)
井原支店 ☎(0532) 62-2131(代)
藤沢支店 ☎(0532) 46-5311(代)
三本木支店 ☎(0532) 48-2235(代)
牟呂支店 ☎(0532) 32-8000(代)
幸支店 ☎(0532) 37-1211(代)
大岩支店 ☎(0532) 41-1011(代)
一宮支店 ☎(0533) 93-6511(代)
新城支店 ☎(0536) 22-1123(代)
赤羽根支店 ☎(0531) 45-3911(代)
インターネット支店 ☎0800-500-1048

小池支店 ☎(0532) 45-0168(代)
下地支店 ☎(0532) 54-1355(代)
問屋町支店 ☎(0532) 32-5321(代)
牛川支店 ☎(0532) 54-3011(代)
岩田支店 ☎(0532) 61-1611(代)
吉田方支店 ☎(0532) 32-9000(代)
中央支店 ☎(0532) 56-6262(代)
豊川支店 ☎(0533) 85-2261(代)
南大通支店 ☎(0533) 89-4151(代)
田原支店 ☎(0531) 22-2171(代)
新所原支店 ☎(053) 577-2221(代)
お客様相談所 ☎(0532) 52-0175

二川支店 ☎(0532) 41-0521(代)
南栄支店 ☎(0532) 45-4168(代)
西支店 ☎(0532) 32-3575(代)
岩西支店 ☎(0532) 63-2882(代)
向山支店 ☎(0532) 53-7000(代)
向ヶ丘支店 ☎(0532) 25-7101(代)
東田支店 ☎(0532) 65-9711(代)
諏訪支店 ☎(0533) 84-1311(代)
小坂井支店 ☎(0533) 72-5011(代)
福江支店 ☎(0531) 32-1245(代)
湖西支店 ☎(053) 575-1311(代)



おたくもうちも
豊橋信用金庫

豊橋市小畷町579番地
☎(0532) 52-0321(代)
<https://www.toyo-shin.co.jp>